

意見・要望等の受付記録

	平成 29 年 8 月 9 日			
受付担当者		府内		
相談者	名前	A	利用者との関係	☐ 母親 ☒ 父親 ☐ その他()
分類	☐ 職員の対応 ☒ 怪我・病気 ☐ 保健衛生 ☐ 給食 ☐ 園行事			
	☐ 通常保育 ☐ 特別保育 ☐ 施設設備 ☐ その他			
内容	意見要望等の発生日・平成29年 8月 9日			
	園児が右手首に小さい輪ゴムを付けていたことに、午後のおやつ前に発見した。			
	はずした後も、右手首のゴム跡が赤く残り、右手は腫れていたため、母親に電話を			
	入れ、様子を伝えた。電話時や降園時は「家でかな？」と言われていたが、翌日の朝			
	母親から電話があり「手首に輪ゴムをつけていた所を冷やすってどういうことかわかる？」			
	と言われ、処置の仕方が違ったのではないかと言われた。また、「看護師はいる？」			
	「クリニックや第2保育園の看護師と連携するべきだったのではなかったか？」と言われた。			
問題の明確化	その後父親と登園時に「子どもはできない、誰がしたかもわからない、事件性があるとも考えられ			
	と言われた。			
職員周知	平成 29 年 8 月 10 日(木) (朝)礼・回覧・職員会議・その他()			
原因・対応・改善に向けて	職員会議 平成 29 年 8 月 22 日(火)時間:13:30～			
	参加者 園長、副園長、各クラスリーダー			
	・処置の仕方に誤りがあったため、保護者に謝罪する。			
	(ゴムなどで圧迫して出来たうっ血は冷やさない・・・クリニックで確認済)			
	・看護師不在の時は、第二よこび保育園や同グループのクリニックへ処置方法等			
	相談する。			
	・朝からの視診を早出の職員も含め、皆でしっかり行い変化に早く気付く			
	・合同保育で、大きい子どもが小さい子どもにお世話感覚ですることがあるかもしれない			
保護者対応	ため合同保育でもしっかり見守る。			
	・クラス会議や未満児会議、以上児会議などで緊急時の対応の確認を行いながら			
	危機感を持って保育を行うようにする。			
保護者対応	・平成29年8月10日、園長と担任が対応が遅れたことについて、両親に謝罪し、			
	今後、しっかりと視診をして早く変化に気づき対応や処置ができるようにしていく			
	ことで、了解を頂いた。			
相談者への確認事項	第三者委員への報告			要・ ☒ 否
	話し合いへの第三者委員の助言・立会い			要・否
				年 月 日
				年 月 日

る。」
|